

図書館・郷土資料館だより

図書館 問・申 ☎(61)3002
休館日 11/2・6・13・20・27
郷土資料館 問・申 ☎(61)4700
休館日 11/1・6・13・20・27

図書館情報

図書館ボランティア、おはなしボランティア、大きなおうちの皆さんが、活動するなかで出会ったおすすめの本をご紹介します！

おはなしボランティア



どうぶつれっしや
しのだ こうへい/作・絵
ひさかたチャイルド

駅に沢山の象が乗った「どう列車」が来た。ライオンとかばは乗ろうとするが、かばのお尻が邪魔で乗り込めない。お話に出てくる歌でも楽しめる絵本。

おうちで、お子さんに読み聞かせをしてあげてください。お父さんもぜひ！



なんでも信ずるおひめさま
(ものいうなべ所収)
メリー・C・ハッチ著
岩波書店



人の言うことは何でも信じてしまおうお姫様に、「うそだわ。」と言わせた者と結婚を許すとおふれが出た。うそと本当を見抜く力を持っているお姫様を描く、デนมマークの昔話。

大きなおうち

私もラジオ出演しました



コミュニティFM「エフエムかしま」で始まった、図書館と本について語る番組「Dr.ルイスの『本』のひととき」。番組に出演した各地域で活躍する、図書館人の奮戦記。



ラジオと地域と図書館と
内野 康彦・大林 正智/著
ほおずき書籍

図書館ボランティア

図書館という名称が使われ出したのは明治以降だが、江戸時代には、將軍専用の「紅葉山文庫」や藩校付属文庫、貸本屋など、多くの書籍収集・提供施設が存在していた。江戸時代の庶民の読書事情を網羅した一冊。



図書館と江戸時代の人びと
新藤 透/著
柏書房

ホームページアドレス
<http://oiso-lib.scn-net.ne.jp>
携帯電話用アドレス
<http://oiso-lib.scn-net.ne.jp/i>

QRコードを読み取って携帯電話用ホームページへアクセスできます。



図書館のホームページ「図書館ミニだより」では、各催しの案内や、所蔵の浮世絵や絵はがきなどをデジタル画像で紹介しています。ぜひご覧ください。

品格ある執事の道を追求してきたステイブンスは、短い旅に出た。失われつつある伝統的な英国を描いて、世界中で大きな感動を呼んだ、英国最高の文学賞ブッカー賞受賞作。



日の名残り
カズオ・イシグロ/著
土屋 政雄/訳
早川書房

カズオ・イシグロ氏は、長崎県生まれ。幼少の頃両親とともに渡英し、後にイギリス国籍を取得。「女たちの遠い夏」でデビュー。小説を通し、我々の幻想的感覚に隠された深淵を暴いた」として、ノーベル文学賞を受賞した。

今年のノーベル文学賞はイギリス人作家のカズオ・イシグロ氏に決定

郷土資料館情報

企画展のご案内

■リニューアルオープン1周年企画展「大磯別邸 城山荘―三井高棟(たかみね)が遺(のこ)したものの―」

北三井家の別邸「城山荘」は、北三井家10代当主の高棟が、全国の社寺から収集した古材によって造った独特な魅力をもつ空間でした。往時の城山荘の魅力を、建築図面や写真を検証することによって紹介していきます。

▼とき 12月3日(日)まで

▼ところ 郷土資料館企画展示室

▼入館料 無料

▼協力 株式会社久米設計、

稲葉和也氏(前大磯町文化財専門委員会委員長)

◎展示解説

11月26日(日)、午後1時30分、企画展示室。担当学芸員が企画展示を30分程度で解説します。解説後、公園内の散策も予定していますので、ご希望の方は歩きやすい服装でお越しください。

